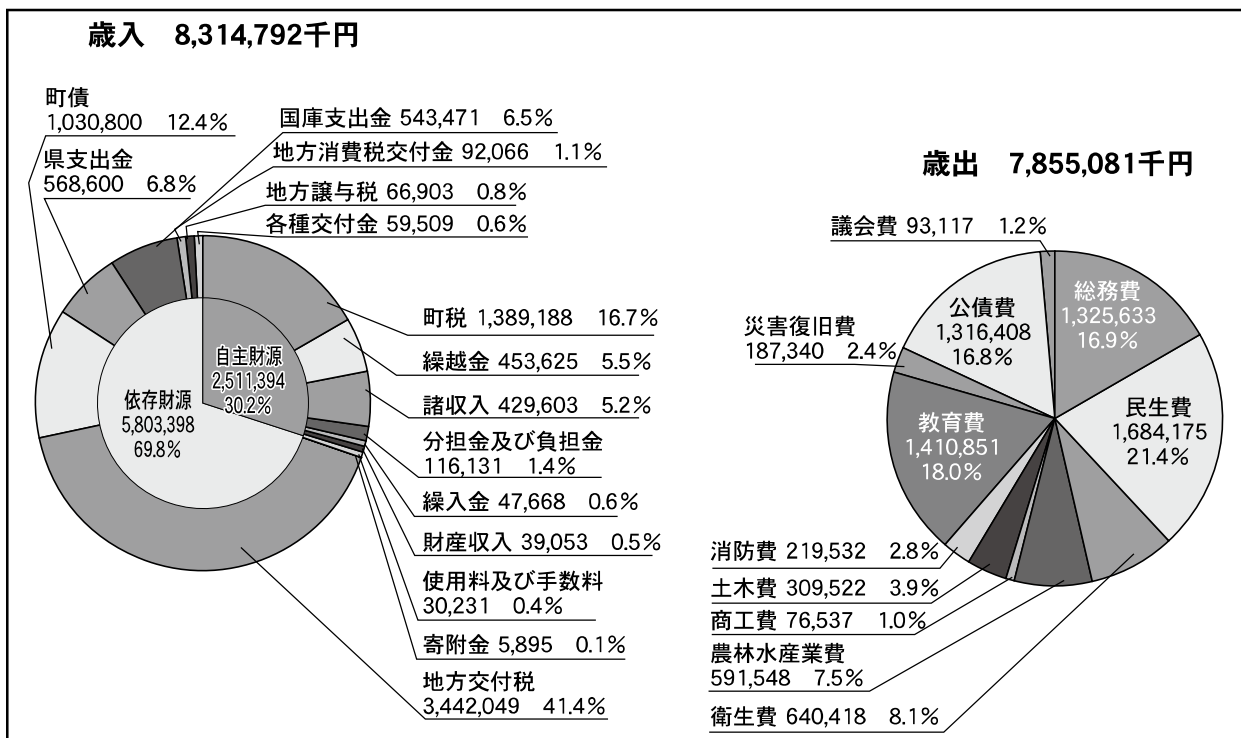


平成24年度 一般会計決算を認定

25. 9. 27認定

決算のあらまし	歳入＝83億1千万円（対前年度比 0.7%減） 歳出＝78億5千万円（対前年度比 0.8%減） ※実質単年度収支は、3億6千万円の黒字。（翌年度繰越財源等調整ののち）
財政数値の動き	経常収支比率＝87.4%（前年度＝89.4%） 公債費負担比率＝22.3%（前年度＝25.6%） 起債制限比率（3ヵ年平均）＝9.1%（前年度＝10.0%） 実質公債費比率＝13.2%（前年度14.8%）



平成24年度決算審査特別委員会審査意見

1. 町税等の徴収業務については、一定の成果は見受けられるが、安定した税収は町の財政運営の根幹をなすものであり、今後も徴収率向上に向け、より一層の努力と工夫を図られたい。
2. 翌年度繰越額を除く執行率は93.4%であり、やや低めの執行率である。適切な時期に各会計の精査をし、有効な予算管理をされたい。
3. 防災対策、災害復旧対策はどちらも重要なものである。住民が安心して暮らせるよう、災害に強いまちづくりのさらなる推進を図られたい。
4. 商工観光課所管の指定管理先である特産品販売施設について、地元産品のさらなる販売拡大を図るとともに、業績不振の施設について、指定管理者とともに、低迷の原因を検証し、早急に現状打開のための具体策を検討されたい。
5. 町営公園墓地の周辺環境整備を徹底されたい。
6. 町道の管理については、安全な通行ができるよう、主要道のみならず、交通量が多い道路も除草作業等の管理を徹底されたい。
7. 有害鳥獣の個体数が増加傾向にある中、駆除対策のさらなる拡充・強化を図られたい。
8. 当初予算、補正予算に計画されていない事業内容（全国和牛能力共進会事業の中の給食賄材料費 和牛肉150kg購入）に多額の予算が執行された。今後は予算編成に基づいた適切な執行に努められたい。
9. 農業者支援の成果の把握と検証を行い、より一層の事業効果が得られるよう努められたい。
10. 住民の健康保持のために各種検診の受診率並びに各種ワクチンの接種率のさらなる向上に努められたい。